

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2024-25年度 国際ロータリー第2540地区ガバナー月信

August
2024

8

Vol.2



2024-2025年度 第2540地区 スローガン

『小さな奉仕を積み重ね、希望の未来へ前進しよう』

ロータリー特別月間 8月 | 会員増強・新クラブ結成推進月間

2024-25年度 ガバナー
佐藤 和志

2024-25年度 国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック



ガバナーメッセージ

『会員増強・新クラブ結成月間によせて』

国際ロータリー第2540地区
2024-2025年度ガバナー

さとう かずし
佐藤 和志



8月、甲子園では高校野球選手権、フランスのバリではオリンピックの熱い熱戦が繰り広げられました。スポーツの素晴らしさを堪能させていただきました。

ガバナーの公式訪問も、お盆前に8クラブを訪問させていただきました。暑い中のクラブ訪問は大変ですが、各クラブの皆さんの歓迎の笑顔と拍手に感謝し、これからの公式訪問に、今一度心身を奮い立たせているところです。これから訪問のクラブの皆様宜しくお願いします。

さて、8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。特に我が地区は国際ロータリーより会員数が1,100名を切ると、どこかの地区と再編・合併の指導がきています。ことは急を要しています。

今更なぜ会員増強が必要か、言うまでもありません。クラブの存続発展のために、また地域経済振興のために、有能な人財が求められています。ロータリーは人財を育成し、地域社会の発展のためにも一人でも多くの仲間を増やそうではありませんか。

企業は人なり。組織も人なり。ロータリーは利他の心を教えてくれます。他人のために、地域のための奉仕など、ロータリーは5大奉仕を掲げ活動をしています。素晴らしい体験のできるロータリー活動に、どうか仲間をお一人でも多く会員として迎え入れて下さい。

まだまだ残暑厳しい日が続くと思いますが、健康第一です。会員皆様のご健勝と御多幸、貴クラブのご隆盛をお祈り申し上げ、今月のメッセージと致します。

PRESIDENT'S MESSAGE



2024-25年度国際ロータリー会長

ステファニー A. アーチック

(米国ペンシルベニア州のマクマリーRC所属)

「ロータリーのマジック」で真に世界を変えようとするならば、私たち全員がクラブへの帰属意識をもてるようにする必要があります。どのクラブにおいても、ロータリー行動計画を道しるべとして、独自の道を歩むべきです。それはどのようなものでしょうか。

ベルギーのパーフェレン・ヴァース・ロータリークラブの例をご紹介します。クラブは1974年に設立され、クラブの戦略計画と会員増強計画を策定しながら、時代とともに進化してきました。新会員を見つけるため、クラブは市内の職業を分析して焦点を絞り、新会員が入会したらすぐに任務と役割を与えるようにしました。

クラブはまた、夕方と午後の時間で交互に例会を開き、すべての会員にとって参加しやすくなるよう工夫しています。

クラブは時として、変化を余儀なくされることがあります。しかし、行動を起こす者として、私たちはすべての障壁の裏にはチャンスがあることを知っています。

マサチューセッツ州のホールヨーク・ロータリークラブは、新型コロナの流行後、経費の高騰のために例会場を使用できなくなりましたが、会員たちはこの挫折を力に変えました。クラブは、無料で利用できる図書館のミーティングルームで会合を開き、近くのサンドイッチ屋でランチを手配するようになりました。ランチ代は10ドルですが、注文するかどうかは自由なので、例会出席に必ず費用が生じるわけではありません。これは「みんなに公平」であるための素晴らしい方法です。

この変更以来、このクラブには13人の新会員が入会しました。会員増加の一因は、クラブの包容力にあるのではないのでしょうか。それは帰属意識を生む第一歩となります。

クラブでどのような経験をしたのかを会員に尋ねることで、十分に期待に応えられていないことが分かるかもしれません。これを画期的な方法でクラブを変えるチャンスだと考えましょう。ほかのクラブモデルによって好ましいインパクトをもたらせるかもしれません。

一例として、ビール愛好家のロータリー親睦活動グループ（通称BREW）は、この8年間、水と衛生のロータリー行動グループと密に協力し、グループ会費の25%を寄付して安全な水をもたらすプロジェクトを支援してきました。

BREWは、メンバーの帰属意識を土台として、より良い世界の構築に取り組んでいる多くの例の一つです。

帰属意識の重要性は、いくら強調しても強調しきれません。クラブは、すべての会員が自分たちの必要とする居場所だと感じることで、魅力的な存在となります。私にとって帰属意識とは、「ロータリーのマジック」を発動させる力です。

クラブ会員や地域社会の人びとの声に耳を傾ける際は、その力を引き出しましょう。行動計画は、成功への道を見つける手助けをしてくれます。皆さんが帰属意識をもって道を照らせば、その道はクラブ、地域社会、そして世界の明るい未来へと続いていくでしょう。

action plan
学ぼう→



登録は
こちら→



ガバナー公式訪問報告

潟上ロータリークラブ 2024年7月16日

会長 一関 譲

【面談内容】

本年度最初の公式訪問。

会長が「昨年度は当クラブからガバナーを出していたので会員総出で地区中心の活動となった。本年度は佐藤ガバナーの仰る「棚卸し」をして内外の課題を抽出した上でそれに対処することを上期に行う。下期には奉仕活動を充実させたい」と活動計画を伝える。

ガバナーから「希望の持てる県、全国最下位の県。ロータリーはソフト面の事業。「奉仕」を看板に掲げ若者に興味を持ってもらえる事業展開ができれば「希望」につながる。「踏み出すこと」が重要だ、とのご助言をいただく。



【ご講話内容】

淡路直前ガバナーに労いのお言葉をいただく。そして、「会員増強」が重要な年度である、と位置付けられ、会員全員で地区運営をサポートいただきたい、との要請をいただく。

【地区大会PR】

ご講話のあと、村上会員から11月開催の地区大会へのお誘いをいただく。

穏やかな笑顔を絶やさず、優しく語りかけられるお言葉をもって終始和やかなお時間を頂戴しました。



秋田ロータリークラブ 2024年7月24日

会長 伊勢 昌弘

7月24日(水) 佐藤和志ガバナー、田村典美中区ガバナー補佐、熊沢正志地区幹事をお迎えしガバナー公式訪問が開催されました。

会長、幹事面談では当クラブの報告書・計画書について佐藤ガバナー、田村ガバナー補佐より感想をいただきました。クラブ運営全般についてお褒めの言葉をいただき、地区として引き続き会員増強に取り組む旨、更なる協力要請もございました。貴重なお時間を長くって意見交換をしていただき、大変有意義な面談となりましたことに改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

その後、例会にご出席をいただき、佐藤ガバナーよりRIテーマの確認、地区方針のご講和を賜りました。10月26日(土)に秋田市で開催予定のエンドポリオに向けたパレード実施計画では会員の子もたちも巻き込み盛大に行いたいとの熱い想いをお伝えいただきました。後段では、熊澤地区幹事より2024年11月16日(土)～11月17日(日)の地区大会のご案内をいただきました。地区大会が無事開催されることを願っております。



ガバナー公式訪問報告

五城目ロータリークラブ 2024年7月25日

会長 今村 龍雄

今年度のガバナー公式訪問は、当クラブの会場の都合によりまして、日程変更をお願いし、この日の日時7月25日(木)に開催して頂きました。ありがとうございました。

なお、会長幹事面談は、時間通り行われまして、地区の方針・テーマを詳しく解説していただきました。また例会でのガバナー講話では、本当に分かりやすく、丁寧に地区の現状とこれからの年度の事業についても、くわしく解説して頂きました。当クラブは、会員数は少ないですが、夜の例会を挟んで出席率は向上し、親睦も深まっております。当然、この後の地区行事には、新会員も含めて出席参加して行きたいと考えております。

また、ご指導通りに会員増強ができるか分かりませんが、今年度2名の増強が出来る様に頑張りますので、よろしくお願い致します。

ガバナー講話



長谷川様・地区大会の広報



今村会長



記念写真

秋田東ロータリークラブ 2024年7月29日

会長 祝 修二

2024年7月29日(月)、ホテルメトロポリタン秋田に於いて、佐藤和志ガバナーをお迎えし、ガバナー公式訪問が行われました。

面談では秋田東ロータリークラブの方針及び報告、継続事業についての説明をさせていただき、課題となっている会員増強について会員の種別を増やすなどの方法論についてアドバイスをいただきました。

例会においては、佐藤ガバナーから、ステファニー A. アーチック国際ロータリー会長が掲げるテーマに基づく地区方針とスローガンの他、地区で開催される行事についてご講話を頂戴いたしました。

学ぶことが多く有意義な例会となりました。貴重なお時間をいただきありがとうございました。



第1回会員拡大増強委員会 会議報告書

2024年8月3日(土)10:00よりエンパイヤホテルにて、第1回会員拡大増強委員会を開催しました。

始めに、委員長の私から挨拶と活動計画の発表をし、その後参加者に自己紹介をしていただき議題に入りました。

今年度、当地区の最大課題でもある会員拡大増強として、1200名を達成すべく活動し、2025年3月にはRIへ活動状況を報告しなければならないことをお伝えし、どうにかして1800人をクリアしようとなりました。

桑山ガバナーエレクトより、会員増強というだけではなく、なぜ、会員増強が必要なのかを会員にお伝えし考えて行くことが大切なのではないかと、ご意見を頂戴しました。

ガバナー補佐の皆様は、現在クラブ訪問を行っておりますので、増強に苦しんでいるクラブについて情報交換をしました。

そこで、分区の会長幹事会でもう一度会員拡大の意義と手法を確認し、会員増強のために連携、ミーティングを実施することとし、時期は9月中旬以降から開始することにしました。そして各クラブより、今年度の増強目標人数を調査し、それを基にガバナー補佐・委員会で情報交換し増強活動を推し進めていくことにしました。

参加者名簿

ガバナーエレクト	桑山 明久	DEI委員長	塩谷國太郎	G補佐	西村 政幸
G補佐	境 一孝	G補佐	田村 典美	G補佐	熊谷 中
会員拡大増強委員長	今野 宏	会員拡大増強副委員長	高橋 佐知	会員拡大増強委員	佐藤志津子
会員拡大増強委員	桑原 透	会員拡大増強委員	菅原 進	地区代表幹事	三浦 大英
地区幹事	加賀 美奈				

RLI日本支部総会および研修会 会議報告書

地区RLI委員長 桑原 透 (秋田RC)

2024年7月27日(土)13時30分から東京のオリンピック青少年国際センターにてRLI日本支部総会および研修会が開催され、当地区から、佐藤和志ガバナー、嶋田康子地区代表委員、加賀美奈ファシリテーター、そして桑原の4名が参加しました。

総会では、RLI日本支部の北清治委員長、来賓の国際ロータリーの水野功理事の挨拶に続いて議事に入り、2023-2024年度事業・決算報告が可決承認、会則改定で「地区研修リーダー」の呼称が「地区ラーニングファシリテーター」に。また、役員及び地区代表委員の任期が3年から2年に。役員改選で北委員長が退任し、本田博己氏(前橋RC)が新委員長に。

2024-2025年度事業・決算計画が可決承認され、議事が終了しました。

その後、本田新委員長から「なぜ、RLIセミナーを地区で主催するのか？」をテーマに問題提起にかえてスピーチがありました。

休憩後に、セミナーPart I「これまでのRLI」Part II「これからのRLI」を参加者全員で行ないました。その後に懇親会を行ない、他地区メンバーと交流を図ると共に、様々な情報収集を得ることが出来ました。

本総会においては、①日本支部会費は昨年同額の30,000円、②テキストが今年度から新しく(2023-2025年度用)なった。(価格が500円アップし、1,500円/冊に。)③卒業バッジの価格が500円から700円となること新たに決まりましたので、今年度委員会予算の修正を余儀なくされることとなります。

本総会に佐藤ガバナーを含め4名参加しましたが、結論としては、地区代表委員のみに任せるのではなく、ガバナーも参加して大変良かったというのが個人的かつ率直な感想です。

RLI日本支部と地区との関わりや、RLIセミナーの在り方について、当該年度ガバナーも参加することで、RLIセミナーを地区主催する大切さをより強く考えられる良い機会となったと思います。

会員減少の課題を解決しなければならない当地区において、RLIを活用・推進することで会員維持やクラブ活性化の有効な施策の一つとして地区が主催し続け、クラブを支援する役割がより一層望まれるものと考察します。

当地区が多くの個性溢れるクラブやロータリアンで満ち、ロータリーの目的に沿って地区内全クラブが地域により貢献できるようになるためにも、RLIを是非活用したらよいだろうと意を強くしました。

新会員紹介



入会クラブ 能代白神ロータリークラブ
氏 名 若狭 敏春 (わかさ としはる)
職業分類 水産業
勤務先 お母さんの店
役 職 代表
入会年月日 2024年7月18日
紹介者 大高 光晴



入会クラブ 潟上ロータリークラブ
氏 名 鎌田 利謙 (かまた としのり)
職業分類 宗教 神職
勤務先 東湖八坂神社
役 職 宮司
入会年月日 2024年7月2日
紹介者 淡路 徹



入会クラブ 潟上ロータリークラブ
氏 名 佐々木 竜太 (ささき りょうた)
職業分類 建設造園土木業
勤務先 むつみ造園土木株式会社
役 職 専務取締役 企画部長
入会年月日 2024年7月2日
紹介者 佐々木 徹



入会クラブ 潟上ロータリークラブ
氏 名 藤原 政春 (ふじわら まさはる)
職業分類 建設業
勤務先 藤原工業株式会社
役 職 代表取締役
入会年月日 2024年7月2日
紹介者 安井 信英

新会員紹介



入会クラブ 大館中央ロータリークラブ
氏 名 伊藤 深雪 (いとう みゆき)
職業分類
勤務先 伊藤深雪事務所
役 職 大館市議会議員
入会年月日 2024年8月5日
紹介者 西村 政幸

ポール・ハリス・フェロー

能代ロータリークラブ

島崎 博人 Shimazaki Hiroto

入会年月日 2004年4月16日
 2006～2007年 クラブ幹事
 2015～2016年 クラブ会員増強委員長
 2016～2017年 クラブ会長



米山功労者紹介

湯沢ロータリークラブ

木村 貞昭 Kimura Sasaaki

入会年月日 2007年7月
 2013～2014年 クラブ幹事
 2019～2020年 クラブ会長
 ロータリー財団寄付 MPH 2回目



会員数の増減及び出席率

区分		クラブ名	会 員 数					会員数の増減		年度平均 出席率
			2024年 6月末	2024年 7月1日(A)	2024年 7月末日(B)	うち 女性	うち 40歳未満	増減数 (B)-(A)	純増割合	
北 区	大館・鹿角分区	大 館	37	37	36	4		-1		
		花 輪	20	20	20			0		
		鷹 巣	7	7	7	1		0		
		大 館 北	21	17	17			0		
		十和田秋田	25	26	26	1	0	0		
		大 館 南	31	31	31			0		
		大 館 中央	14	14	15	1		1		
	能代・男鹿分区	能 代	51	51	51	9	3	0		
		男 鹿	10	10	9	3		-1		
		二 ツ 井	5	5	5	0		0		
		五 城 目	12	12	12			0		
		潟 上	30	33	33		1	0		
		男 鹿 北	11	11	11			0		
		山 本	12	12	12	0	1	0		
	能代白神	13	13	14	6		1			
中 区	秋田分区	秋 田	106	106	105	5	2	-1		
		秋 田 東	83	83	83	4	1	0		
		秋 田 港	47	47	46	8	0	-1		
		秋 田 北	57	57	58	5	1	1		
		秋 田 南	35	35	38	3	1	3		
		秋 田 中央	40	40	40	5		0		
		秋 田 西	17	19	20	2	2	1		
	本荘・由利分区	本 荘	33	33	33	1	0	0		
		矢 島	7	7	7			0		
		象 潟	8	8	8	1		0		
		本 荘 東	19	19	17	2		-2		
	本 荘 南	5	5	5	1	0	0			
南 区	大曲・仙北分区	大 曲	42	43	43	3	1	0		
		角 館	13	13	14	3	1	1		
		大 曲 南	14	14	14	2	0	0		
		大曲中央	8	8	8	3	0	0		
		田 沢 湖	17	17	17	1		0		
		大曲仙北	11	11	11	5	1	0		
	横手・湯沢分区	湯 沢	65	66	66	1	2	0		
		横 手	53	53	53	2		0		
		横 手 南	67	67	67	3		0		
		西馬音内	15	15	14		1	-1		
		湯 沢 南	22	22	22	1	2	0		
		稲 川	13	13	13	3	1	0		
		横 手 東	11	11	11			0		
合 計			1107		1,112			1		

①※印のクラブは未提出のクラブでマイロータリー参照

②40歳未満の会員数は未記入のクラブが多いため回答があったクラブのみの集計

ロータリーの 「奉仕プロジェクトセンター」が利用可能に

奉仕活動の情報を掲載できるロータリーの新しいデジタルプラットフォーム「奉仕プロジェクトセンター」が開設されました。このサイトは、会員が奉仕プロジェクトを管理し、活動内容やベストプラクティス、奉仕への関心を紹介する機会をもたらします。

奉仕プロジェクトセンターの導入により、「ロータリーショーケース」は廃止されました。ロータリーショーケースに掲載されていたロータリーとローターアクトの奉仕プロジェクトの情報はすべて、奉仕プロジェクトセンターに移行されました。

奉仕プロジェクトセンターは、これまでのシステムよりも表示速度が速く、異なるデバイスや画面サイズで一貫した表示を行うことができます。また、正確なプロジェクトの位置情報を収集し、すべてのクラブ役員がプロジェクト管理にアクセスできるようになっています。ユーザーは、スマートフォンからプロジェクトを管理できるほか、プロジェクトのリンクをメールやSNS (Facebook、WhatsApp、LinkedInなど) で簡単にシェアできます。

今後このサイトには、プロジェクトを示す世界地図、言語別にプロジェクトを検索する機能、プロジェクトの実施に役立つリソースが追加される予定です。



クラブで作って みませんか？

ロータリーについて紹介するための名刺サイズのカード。印刷して財布に携帯し、ロータリーについて関心を示した人にお渡しください。

「マイロータリーより」